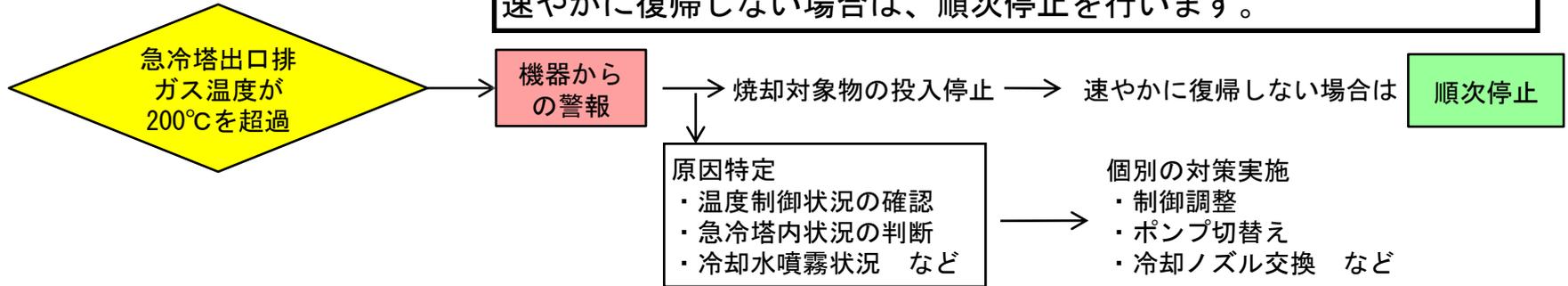


3. 運転中の対応 (①排ガス温度の上昇、②ばいじん濃度の上昇)

①排ガス温度の上昇

急冷塔出口排ガス温度が高温になる場合、機器からの警報により、直ちに焼却対象物の投入を停止して、原因特定と対応をはかります。速やかに復帰しない場合は、順次停止を行います。



②ばいじん濃度の上昇

ばいじん濃度が上昇した場合は、機器からの警報により、直ちに原因特定と対応をはかります。速やかに復帰しない場合や、更に温度が上昇する場合は、順次停止、緊急停止を行います。

